

森づくり活動の常識?非常識?

～安全管理研修アンケートから分かったこと～

例年森づくり活動団体の皆様に受講をお願いしている安全管理研修ですが、今年は、記入式の資料の提出をもって代えさせていただきます。回答例には、森づくりボランティアの皆様と共有しておきたい項目もありましたので、こちらでご紹介します。

Q1

剪定バサミを選ぶ際は、自分の手首の付け根から中指の指先から3センチ長いものを選ぶ。



Q2

剪定バサミを携帯するときは、刃が開かないようストッパーで固定し、専用ケースに入れておく。



この2問について、○と回答した団体さんが多かったのですが、答えは×です。

回答

A1

剪定バサミは、使用する方自身の「手首から中指の先端までの長さ」を目安に選んでください。



A2

移動時、作業を行う場合は、剪定バサミの留め具は、必ず解除して、剪定バサミが落下しないようにします。



森づくりの現場では、剪定バサミの留め具を留めたまま、革のケースに収納している方や、手があまり大きくない方が20cm以上の剪定バサミを使いにくそうに使用している光景を目にします。森づくり活動は、「なにより安全が第一」です。お手元にある「横浜市森づくり活動ハンドブック」を今一度確認し、活動団体内部の研修にご活用いただければ幸いです。

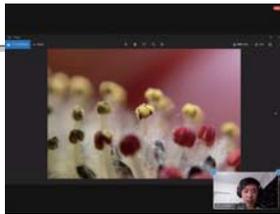


感染防止対策をとりながらの森づくり活動例を紹介し オンラインによる観察会 横浜自然観察の森友の会

横浜自然観察の森では、感染防止対策をとりながらも、森の良さを知ってもらう取組みとしてオンラインによる観察会を開催しています。

「倍速の動画再生で効率的に林内を見ることができる」「過去の映像との比較が容易」等、対面の観察会とはまた別の良さがあります。

今まで横浜自然観察の森に行ったことがない方も、この機会に、ご自宅からオンラインで森を覗いてみませんか。



通常の観察会では難しい小さな物の観察も、オンラインではこの通り

Garden Necklace YOKOHAMA 2021

～あなたの隣に春が来る～



里山ガーデンやみなとエリアとともに、市内各所をサクラ、チューリップ、バラといった春の花々で色鮮やかに彩る「ガーデンネックレス横浜2021」を3月27日から開催します。新型コロナウイルス感染症対策を取りながらの開催となるため、ご来場の際にはマスク着用などに御協力ください。また、ガーデンネックレス横浜・公式You Tubeチャンネルで現地の様子等を配信します。ぜひご自宅でもお楽しみください。

- ① みなとエリア 3月27日(土)～6月13日(日)
- ② 里山ガーデンフェスタ 3月27日(土)～5月9日(日)



このニュースレターは「市民とともに次世代につなぐ森を育む」取組として発行しています

よこはまの森

令和3年3月発行
ニュースレター No.108

横浜市環境創造局みどりアップ推進課
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 tel 045-671-2624 fax 045-224-6627

【よこはまの森ニュースレターHPアドレス】

令和3年度(前期)森を育む人材育成事業研修

例年、この時期に森づくり研修の年間計画をお伝えしていますが、新型コロナウイルス感染症拡大等の状況により、開催の有無や、開催方法の検討を行いながら進行するため、現段階では、年度前半の研修予定のみをお知らせします。

4月以降には、物品支援、補助金等の各種森づくりに関する支援内容のご案内とあわせて後半の研修予定についてもお知らせします。



森づくり体験会 ベーシック

定員10名/回



時期・初回は5月を予定 ※別途ホームページでお知らせします。

概要・横浜市の森づくりの作業体験をします。

道具の使い方から伐倒方法など市内の活動団体と一緒にを行います。



森づくりボランティア入門講座 ベーシック

定員15名程度



時期・6月～7月を予定 ※別途ホームページでお知らせします。

概要・横浜市の森づくりの紹介のほか、市民の森の散策や、道具の使い方から作業体験までを行います。



道具の使い方研修 ベーシック



時期・5～6月を予定 ※別途ホームページでお知らせします。

概要・実習を通して正しい道具の使い方や手入れ方法を学びます。



自然観察講習会「トンボ編」 ベーシック スキルアップ



時期・5月末を予定 ※別途ホームページでお知らせします。

概要・環境ごとに見られるトンボと、水辺の管理方法について学びます。

● 問い合わせ先 環境活動支援センター
電話：045-711-0635 FAX：045-721-6356
予告なく中止となる場合がありますので、最新情報は、HPにてご確認ください。



研修レベル
ベーシック
初心者向け 作業のための心構え
スキルアップ
経験者向け 森づくり活動団体所属

対象者
18歳以上の市民
森づくりボランティア
(森づくり活動団体未所属)
森づくり活動団体所属

森づくり研修を受講すると…

昨年度から森づくり研修の受講歴のわかるスタンプカードを配布しました。研修テーマごとに4項目を受講すると、ピンバッジを進呈します。(全10種) ぜひいろいろなバッジを集めてみてください。



緑区内の5つの森について動画公開中!

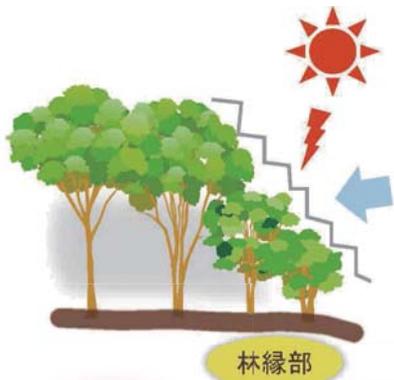
緑区内の三保、新治、鴨居原市民の森愛護会の活動を横浜市公式You Tubeチャンネルで配信しています。愛護会の活動内容も詳しく紹介されていますので、森づくりに関心のある個人ボランティアの皆様もぜひご覧ください。



横浜市公式
YouTubeチャンネル



春の花を見に行こう!



まずは林縁部を歩いてみよう!

林縁とは? 文字のとおり樹林地の縁の部分にあたり、草本からつる植物、背の低い低木類まで多くの植物が生育しています。この林縁部が強すぎる直射日光や風の吹込みを防いでくれるおかげで、樹林内部は安定した環境が維持されるなど重要な役割を果たしています。林縁部は日が良く当たるため、春の早い時期から多くの花を見ることができます。



キブシ(木五倍子)
落葉低木。高さは3~5mで春先にいち早く黄色い花をぶら下げる。オスの木とメスの木があり花は異なる。



ミツバアケビ(三葉木通)
落葉性のつる植物。名前の由来は3枚の小葉からなるアケビ。実と新葉は食べられる。花はアケビよりも濃い紫色。



アケビ(木通)
落葉性のつる植物。名前の由来は実が開く「開け実」から。実は食用になり甘い。5枚の新葉と同時に、オスの花とメスの花をつける。



サルトリイバラ(猿捕茶)
落葉性のつる植物。名前は鋭いトゲがサルをも捕らえるという意味。秋には真っ赤な実がなる。ルリタテハの幼虫の食草。

林内でも見つけてみよう!

明るい場所 林内でも落葉樹林下や園路沿いなどの日の当たる場所では、春の早い時期から花を咲かせる野草を見ることができます。今回は、なかなか気がつきにくい野草を紹介します。



ヒトリシズカ(一人静)
落葉性のつる植物。芽出し時は、まだ紅い4枚の葉で花を包むようにして伸びている。



フデリンドウ(筆竜胆)
茎の先に青紫色の花が数個集まってつく。花の形が筆の穂先に似ていることが名の由来。



ヒメウズ(姫烏頭)
花は5mmと小さく全体に細い。花は近縁のオダマキに良く似ている。

スミシの見分け方

春の森では多くのスミシに出会うことができます。花の色や形、大きさなど様々なスミシがありますが、ここでは林内で多く見られる代表的なスミシの見分け方を紹介します。

まずは色で見分けます

花の色が白色



マルバスミレ
葉は丸い。花は2cmほどで丸みがある純白。



ツボスミレ
花は小さく1cmほど。花の色は変化に富み、やや湿ったところに多い。



アリアケスミレ
葉はへら形。花の色は変化に富み、林内には少ない。

花の色が紫色



→ 地上茎あり



タチツボスミレ
林内で最も普通に見られる。托葉が「くし状」になる。



ニオイタチツボスミレ
花はタチツボスミレより色が濃く華やか。名前のとおり良い匂いがする。

→ 地上茎なし



アカネスミレ
花の色は茜色から濃い紫色まで様々。全体的に毛が多い。



コスミレ
花の色は淡紫色。花や葉の形や色が様々で、花が多く、大株になる。

スミシに集まる蝶

スミシにはキタキチョウやスジグロチョウなど多くの蝶が蜜を吸いに訪れます。ツマグロヒョウモンの幼虫は、スミシの葉を食べて大きくなります。



スミシはどのように広がっていくのか?

スミシの果実は、種子が熟すと上を向いて開き、種子をはじき飛ばします。また、スミシの種子には、エライオソームと呼ばれる、アリが好む物質がくっついており、種子と一緒にアリが巣に運ぶことでスミシの分布が広がります。

